

(01234567) ○○事業所 様
2021年度版 貴事業所の健康スコアリングレポート

* 本レポートは、2018～2020年度のデータに基づいて作成しています。

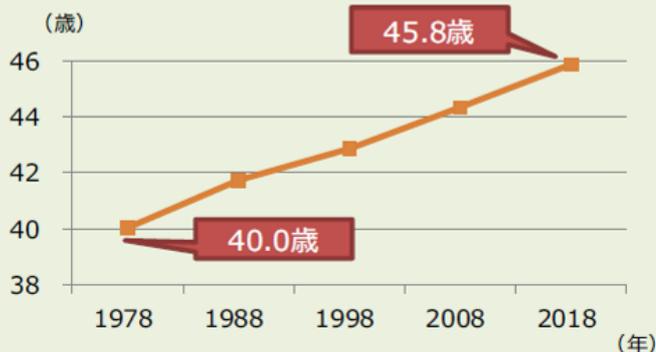
- 我が国は既に人口減少、超高齢化社会に突入し、深刻化する人手不足に加え、従業員の平均年齢の上昇による健康リスクの増大、生産性低下といった構造的課題に直面しています。
- 従業員がいつまでも元気で働き続けられる環境づくり、予防・健康づくりなくして、企業における持続的成長の実現は困難です。
- そのためには、健保組合と事業主（企業）が連携し、一体となって予防・健康づくりの取組を進める必要があります。
- 本レポートでは、事業主と健保組合のコミュニケーションの一助となるよう、予防・健康づくりの取組状況や健康状況等を可視化しています。経営者においては、企業の財産である従業員等の健康を守るために、健保組合と連携した従業員等の予防・健康づくりの取組のさらなる推進にご活用ください。なお、健康状況等に関する詳細情報は健保組合にお問い合わせください。

健保組合の保健事業が健康課題の解決策に！



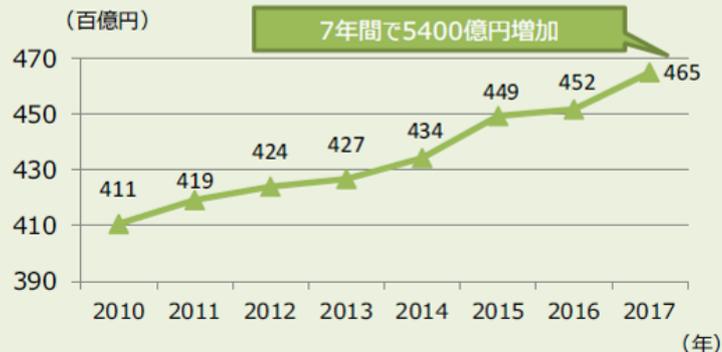
少子高齢化の進展や定年延長といった社会環境の変化に伴い、労働者の平均年齢の上昇に加えて、健保組合における医療費も増加を続けています。こうした中で、従業員等に対する予防・健康づくりの取組をより一層進めるために、事業主と健保組合による協働が求められています。

■ 就業者の平均年齢の推移



※総務省統計局「労働力調査」に基づく推計（5歳階級の中央の年齢に就業者数を乗じた値を積み上げ、全就業者数で除す方法で算出）。

■ 医療費の推移



※厚生労働省「医療保険に関する基礎資料～平成29年度の医療費等の状況～」に基づき作成。医療費は全健保組合の総額。

【本レポートで使用する用語の定義】

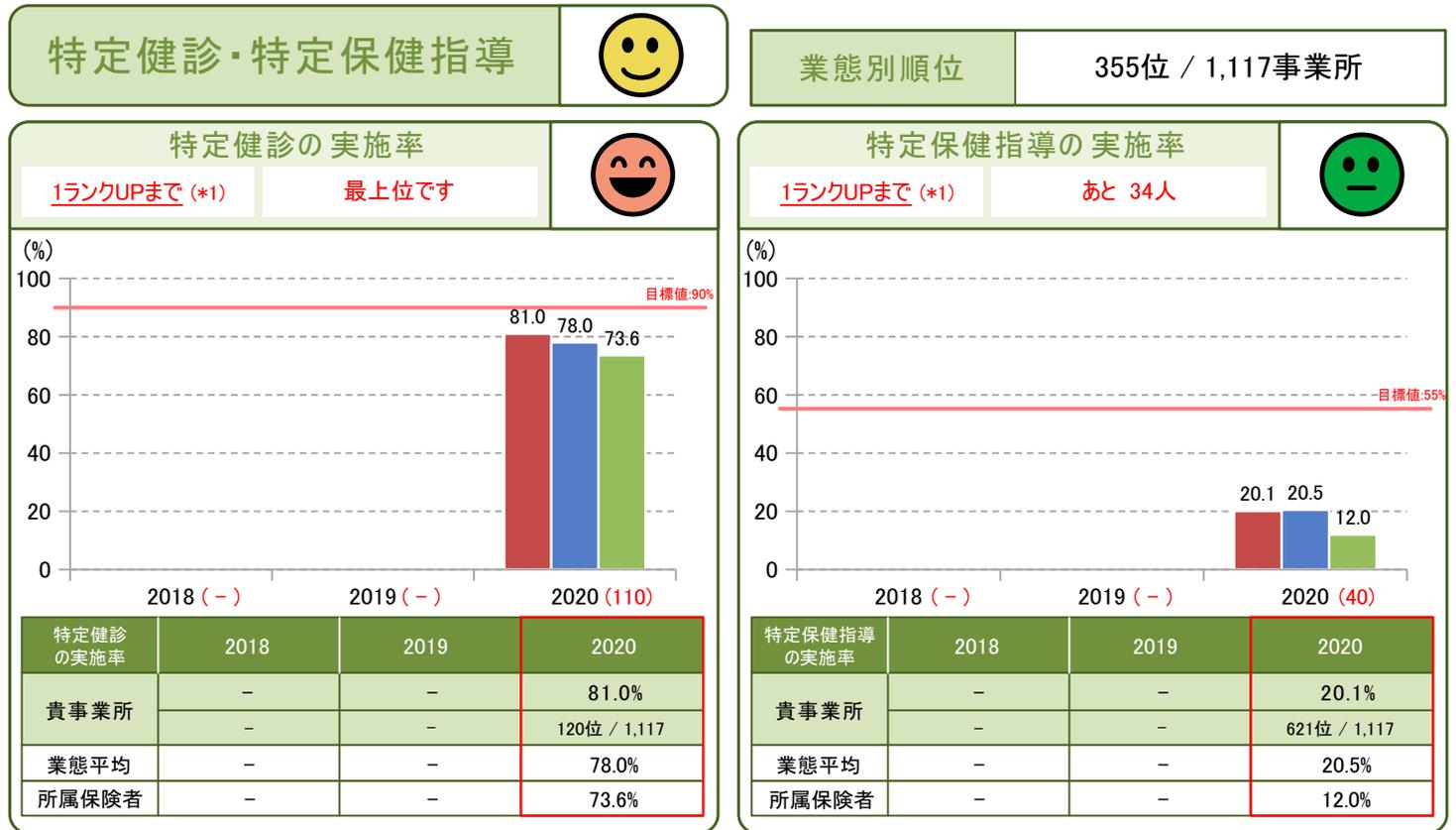
- 「特定健診」：特定健康診査 / 「業態」：事業所における業態(42分類) /
- 「全事業所」：特定健診の対象となる被保険者数50名以上の事業所 /
- 「所属保険者」：所属保険者の平均は、被保険者数50名未満の事業所も含めて算出する /
- 「所属保険者の全事業所平均」：特定健診の対象となる被保険者数50名以上の事業所のみで算出する

貴事業所の業態は以下で表示

社会保険・社会福祉・介護業

貴事業所の予防・健康づくりの取組状況と健康状況の概要

【貴事業所の特定健診・特定保健指導の実施状況】

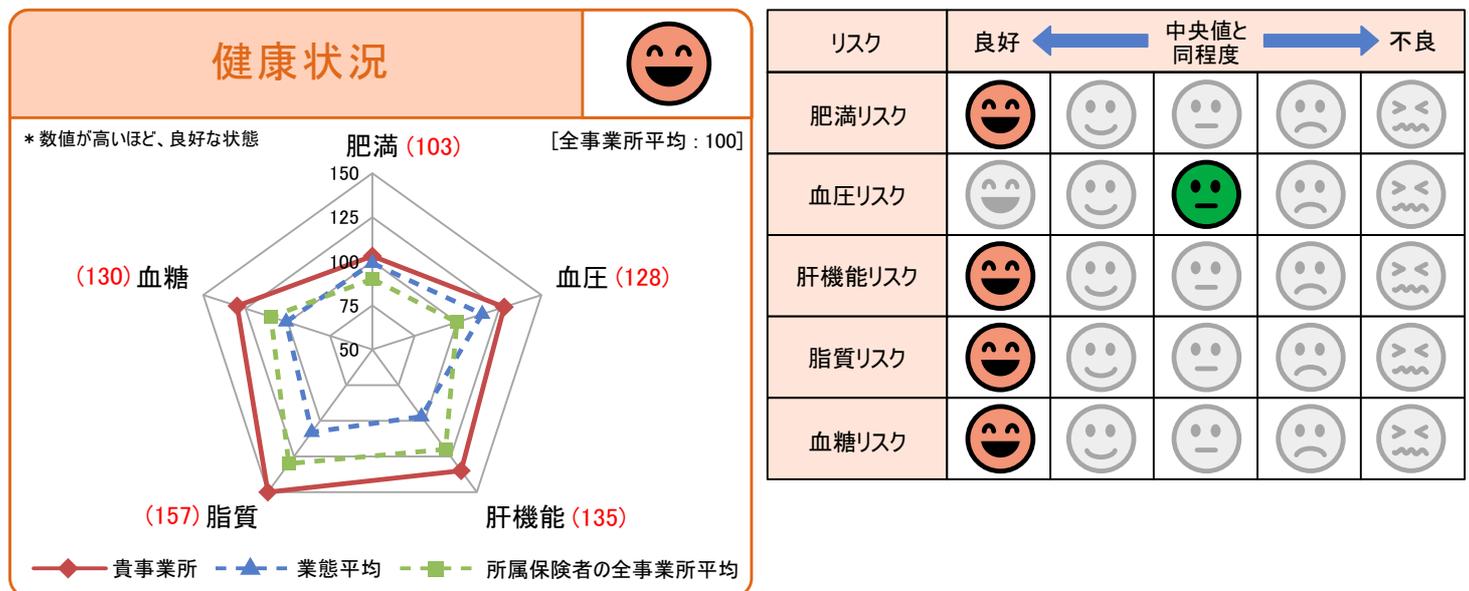


※ 目標値は、第3期（2018～2023年度）特定健康診査等実施計画期間における所属する保険者の種別目標。
 ※ 順位は、業態ごとに事業所のスコアの高い順にランキング。
 ※ ()内の数値は、全事業所平均を100とした際の貴事業所の相対値。
 ※ なお、被扶養者(家族)を含む加入者全体の目標である。

■ 貴事業所 ■ 業態平均 ■ 所属保険者

(*1) "ランクUP"は、5段階評価のランクを1つ上げるための目安（実施人数）を記載

【貴事業所の健康状況】生活習慣病リスク保有者の割合



【参考】若年層からの健康づくりへの取組が大事！

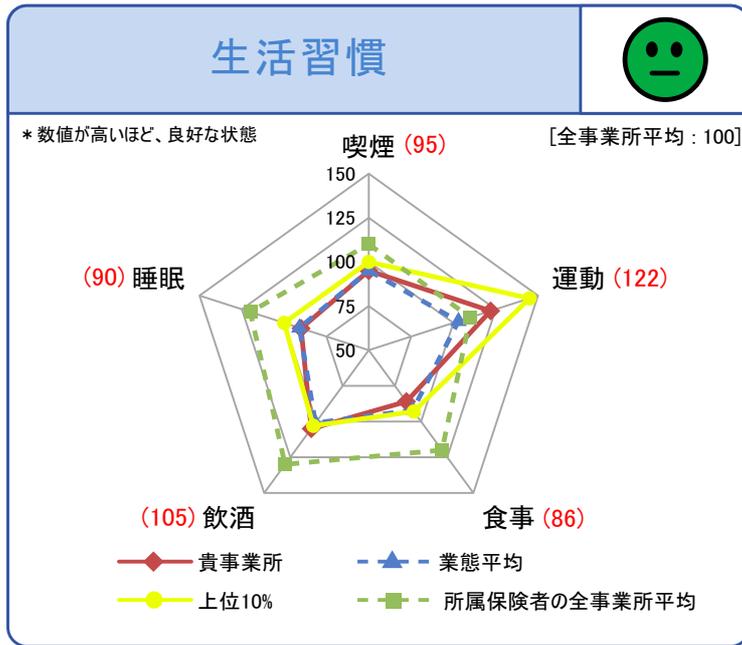
近年、20歳代の肥満者の割合が増加傾向にあり、若年層から健康づくりに取り組むことが重要です。



出典：平成29年国民健康・栄養調査より3年間の移動平均にて作成

貴事業所の生活習慣

【貴事業所の生活習慣】適正な生活習慣を有する者の割合



リスク	良好 ←	中央値と同程度	→ 不良	ランクUPまで (*1)
喫煙習慣リスク	😊😊😊	😊😊😊	😞😞😞	あと 65人
運動習慣リスク	😊😊😊	😊😊😊	😞😞😞	あと 77人
食事習慣リスク	😊😊😊	😊😊😊	😞😞😞	あと 64人
飲酒習慣リスク	😊😊😊	😊😊😊	😞😞😞	あと 29人
睡眠習慣リスク	😊😊😊	😊😊😊	😞😞😞	最上位です

※ 2020年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計。
 ※ 生活習慣データについては、一部任意項目であるため、事業所が保存しているデータのみで構成。
 ※ 上位10%は業態ごとの「総合スコア」が上位10%に入る事業所の各項目の平均値を表す。ただし、業態内の事業所数が20以下の場合には、全事業所の「総合スコア」上位10%の平均値を表示。

(*1) “ランクUP”は、5段階評価のランクを1つ上げるための目安 (リスク対象者を減らす人数) を記載

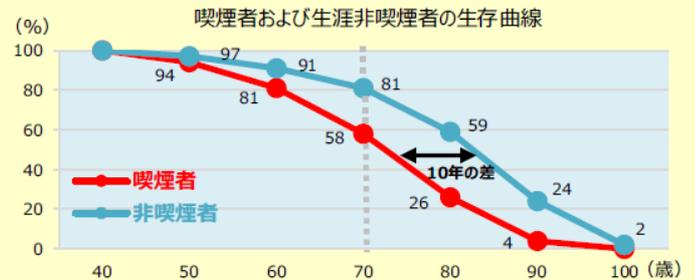
健康状況の経年変化		2018	2019	2020
肥満	貴事業所	-	-	103
	業態平均	-	-	99
血圧	貴事業所	-	-	128
	業態平均	-	-	115
肝機能	貴事業所	-	-	135
	業態平均	-	-	97
脂質	貴事業所	-	-	157
	業態平均	-	-	108
血糖	貴事業所	-	-	130
	業態平均	-	-	101

生活習慣の経年変化		2018	2019	2020
喫煙	貴事業所	-	-	95
	業態平均	-	-	95
	上位10%	-	-	100
運動	貴事業所	-	-	122
	業態平均	-	-	103
	上位10%	-	-	145
食事	貴事業所	-	-	86
	業態平均	-	-	92
	上位10%	-	-	93
飲酒	貴事業所	-	-	105
	業態平均	-	-	101
	上位10%	-	-	103
睡眠	貴事業所	-	-	90
	業態平均	-	-	91
	上位10%	-	-	100

【参考】健康に働き続けるには禁煙が大事！！

非喫煙者と喫煙者では、70歳時点で、35歳からの生存率が前者は81%であるのに対し、後者は58%となっています。健康に働き続けるためには禁煙することが重要です。

出典：Doll R, et al. : BMJ. 328(7455): 1519,2004より作図



良好 ← 中央値と同程度 → 不良

全事業所平均を100とした際の各事業所の相対値を高い順に5等分し、「良好😊」から「不良😞」の5段階で表記しています。

(注) 【本レポートにおけるデータ対象】
 ・特定健診 (健康状況・生活習慣) : 40~74歳の被保険者。
 ・健康状況・生活習慣は、対象となる被保険者数50名未満の場合データを非表示。

健康スコアリングレポート
2021年度版

厚生労働省 日本健康会議 経済産業省
